

ケース	治水対策案 (1/100)	事業費		移転 家屋数	用地補償	自然環境への影響	社会的影響	利水計画 への影響
		総事業費 (治水分)	うち洪水 調節施設					
1	サンルダム + 河道改修	億円 約5,400	億円 約370	河道 約80戸 ダム 約10戸	河道 約220ha ダム 約260ha	・河道掘削が最も少なく、 河川環境への影響が最 小限に抑えられる。 ・サクラマス等の遡上性 魚類に対する配慮が必要。 ・新たに湖面が出現する。	・移転家屋や 用地買収が少 ない。	・正常流 量や共同 事業者の 利水を確 保できる。
				用地・補償費 河道 約30億円 ダム 約25億円				
2	遊水地 (天塩川+名寄川) + 河道改修	億円 約6,000	億円 約1,000	河道 約80戸 遊水地約190戸	河道 約220ha 遊水地 約1,340ha	・名寄川では河道掘削 が多く、河川環境に与え る影響が大きい。	・国道の付替え など社会基盤 の再整備が必要。 ・遊水地内の 土地利用は制 限が生じる。	・正常流 量や共同 事業者の 利水を確 保できな い。
				用地・補償費 河道 約30億円 遊水地 約115億円				
3	遊水地 (天塩川+名寄川) + 河道改修	億円 約5,900	億円 約870	河道 約80戸 遊水地約180戸	河道 約220ha 遊水地 約1,090ha	・名寄川では河道掘削 が多く、河川環境に与え る影響が大きい。	・国道の付替え など社会基盤 の再整備が必要。 ・遊水地内の 土地利用は制 限が生じる。	・正常流 量や共同 事業者の 利水を確 保できな い。
				用地・補償費 河道 約30億円 遊水地 約110億円				

遊水地案の用地は、地役権設定した用地面積を含む。

用地・補償費は、総事業費の内数。